

エアマフラ/ASシリーズ

AS-5

AS-6

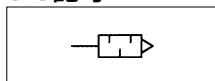
AS-8

AS-10

AS-15



JIS記号

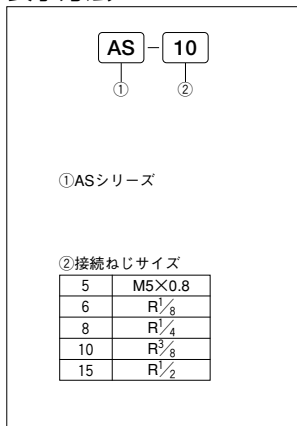


仕様

形式番号	単位	AS-5	AS-6	AS-8	AS-10	AS-15
接続ねじサイズ		M5×0.8	R $\frac{1}{8}$	R $\frac{1}{4}$	R $\frac{3}{8}$	R $\frac{1}{2}$
有効断面積	mm ²	4	16	40	80	106
使用流体		空気				
周囲温度	℃	-5~60				
消音効果	dB	30以下				
質量	g	3	6	13	21	33

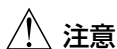
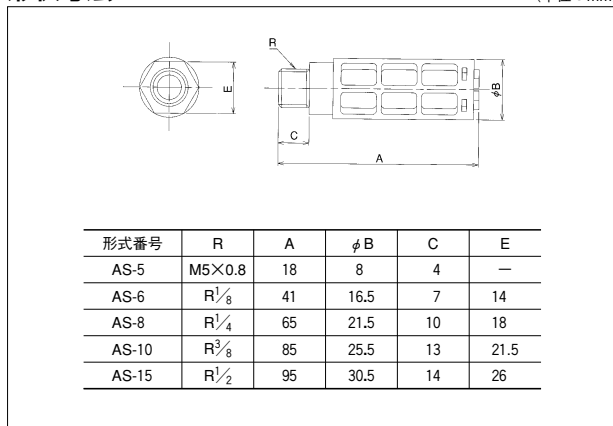
注) 5℃以下の低温で使用する場合は、結露や凍結を防止するため、供給空気としてエアドライヤを通したドライエアをご使用ください。

表示方法



形状寸法

(単位: mm)



注意

エアマフラは本体が樹脂製のため、過大な横荷重がかかるかと破損する恐れがありますので注意してください。

VA01
24
VA05
24
VA01
23
VA01
33/34
MPV3
MPV4
真空
パッド
固定式
金具
MPS
MVS
コイル
(シグナ)
真空
ポップ
インテ
ィナル
フィルタ
ピスト
ンコネ
クト
排気
絞り弁
外加
圧シ
ステム
シヤトル
バルブ
チェク
バルブ
パーマ
ストップ
インス
トシ手
チューブ
エア
マフラー
ローカ
ジョイ
ント
シリーズ
P3N
ミニチュ
ア
HP10
ドライヤ
コイル

エアマフラ/SLシリーズ

SL-1

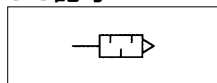
SL-2L

SL-6

SL-8



JIS記号



仕様

形式番号	単位	SL-1	SL-2L	SL-6	SL-8
ねじサイズ		R $\frac{1}{8}$	R $\frac{1}{4}$	R $\frac{3}{4}$	R1
有効断面積	mm ²	12	30	80	150
使用流体		空気			
周囲温度	℃	-5~60			
消音効果	dB	20以上		25以上	
質量	g	1	3	22	30

注) 5℃以下の低温で使用する場合は、結露や凍結を防止するため、供給空気としてエアドライヤを通したドライエアをご使用ください。

表示方法



形状寸法

(単位: mm)

SL-1, 2L

SL-6, 8

形式番号	R	A	φB	C	D	E
SL-1	R $\frac{1}{8}$	35	10	6.5	—	—
SL-2L	R $\frac{1}{4}$	43.5	15	8	—	—
SL-6	R $\frac{3}{4}$	62.5	31	18.5	37	32
SL-8	R1	68	36	19	43.9	38



注意

エアマフラーは本体が樹脂製のため、過大な横荷重がかかると破損する恐れがありますので注意してください。

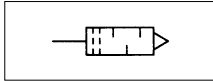
クリーンアップマフラ/CMシリーズ

CM-03

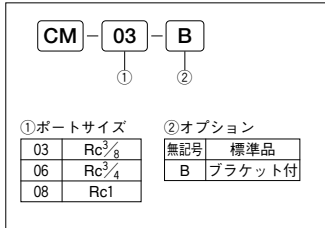
CM-06

CM-08

JIS記号



表示方法

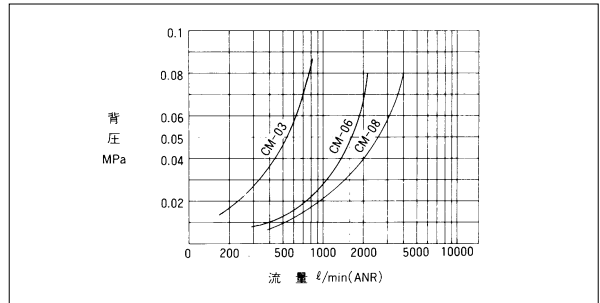


仕様

形式番号	単位	CM-03	CM-06	CM-08
ポートサイズ		Rc $\frac{3}{8}$	Rc $\frac{3}{4}$	Rc1
有効断面積	mm ²	35	105	160
最大処理流量	ℓ/min(ANR)	450	1600	3000
消音効果	dB	32	28	32
使用温度範囲	℃	5~60		
オイルミスト回収率	%	99.9		
質量	kg	0.28	0.56	0.75

注) 消音効果は圧力0.5MPaで最大処理流量を流したときのオリフィスから発生した音と、それにクリーンアップマフラを取付けたときの音の差です。(音源より1mの位置)

流量特性



VA01
24

VA05
24

VA01
23

VA01
33/34

MPV3

MPV4

真空
パッド

固定式
金具

MPS
MVS

コンパ
ム(ジェ)

真空
ポンプ

イライ
ンフィルタ

スレ
ットロー

排気
絞り弁

カク
レフィル

シャトル
バルブ

チェック
バルブ

パーマ
ストップ

インス
tant継手

チューブ

エア
マフラー

ローリ
ジョイント

Jシリーズ

P3N

ミニチュア

HP10

ドライヤ

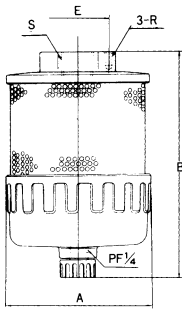
コプレタ

クリーンアップマフラ

(単位: mm)

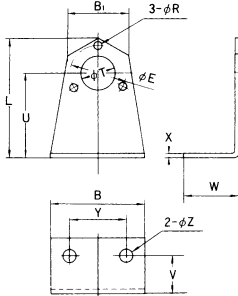
形状寸法

CM-03、06、08



形式番号	A	B	E	R	S
CM-03	77	119	φ30	M4×0.7 深8	Rc $\frac{3}{8}$
CM-06	102	169	φ44	M5×0.8 深10	Rc $\frac{3}{4}$
CM-08	117	198	φ48	M5×0.8 深10	Rc1

ブラケット



形式番号	B	B ₁	L	R	T	U	V	W	X	Y	Z	E
CM-03	50	32	64	4.5	18	44	20	30	2.3	30	7	30
CM-06	70	46	82	5.5	29	54	20	30	3.2	40	7	44
CM-08	70	50	92	5.5	37	62	20	30	3.2	40	7	48

選定方法

クリーンアップマフラの選定は使用回路の空気消費量によって行います。

- ①同時に作動するアクチュエータの空気消費量を計算します。切換バルブとアクチュエータまでの配管容量が大きい場合は、その容量も加えてください。
- ②算出した空気消費量を1.4倍し、その値より大きい最大処理流量を持つ機種を選定してください。
右図は空気圧シリンダの空気消費量を1.4倍した値です。機種選定にご使用ください。

計算例

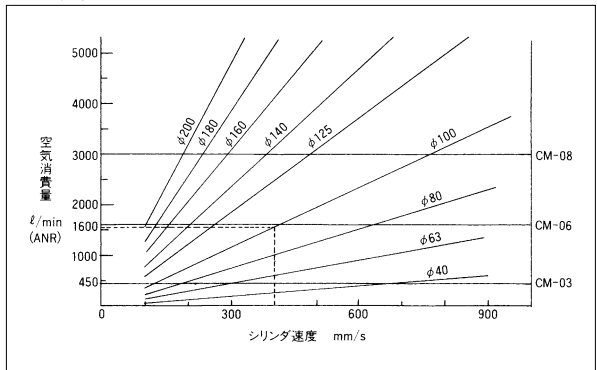
条件 使用圧力: 0.5MPa (ゲージ圧)、
シリンダ内径: φ100
駆動速度: 400mm/s

シリンダ空気消費量

$$\frac{\pi}{4} \times 100^2 \times 400 \times 60 \times (0.5 + 0.101) \times \frac{1.4}{0.101} \times 10^{-6} = 1570 \text{ l/min (ANR)}$$

シリンダ
ピストン面積 (mm²)
速度 (mm/min)
絶対圧力 (MPa)

選定表



計算値よりCM-06 (最大処理量1600 l/min (ANR)) を選定する。